



炭素繊維応用技術研究会

主催：公益財団法人 科学技術交流財団

共催：あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター

協力：愛知工研協会

炭素繊維複合材料は、金属等の競合材料と比較して圧倒的な軽量化が実現できるため、自動車をはじめとする幅広い産業分野での需要が増加しています。CFRP市場が本格的な拡大期に突入した今、CFRP技術は地域の中小ものづくり企業から大いに注目されています。本研究会は今年度も全3回の予定で開催します。ぜひご参加ください。

《第2回》

日時：平成30年10月24日（水）

13:30～16:30

場所：ウインクあいち 1001会議室

（愛知県産業労働センター）

名古屋市中村区名駅4-4-38



※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます。

（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より

◎JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

※名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由 徒歩8分

《プログラム》

13:30～14:40 「ピッチ系炭素繊維の基本物性とその用途展開」

講師 大阪ガスケミカル株式会社 CF材料事業部 研究開発部
技術開発チームマネージャー 曾我部敏明氏

ピッチ系炭素繊維は、原料ピッチの調整や製法の制御により多様な機能を有するが得られ、高性能グレード品（異方性ピッチ系炭素繊維）と汎用グレード品（等方性ピッチ系炭素繊維）とに大別される。それぞれの特徴を活かして半導体、太陽電池、車両、航空宇宙、土木建築など様々な産業分野で欠かせない素材となっている。ピッチ系炭素繊維の製造方法の概要に触れ、ピッチ系炭素繊維の組織や構造を含めた基本物性を説明する。汎用グレード品を中心に用途を説明する。

14:40～14:50 休憩

14:50～16:00 「CFRPの評価方法 ～機械試験を中心に～」

講師 日鉄住金テクノロジー株式会社 営業統括部
名古屋営業所長 熊崎吉紘氏

鉄鋼系の会社の立場で、日ごろ馴染みの少ない機械試験方法を紹介する。引張・曲げ試験はよく知られているが、動的衝撃試験、耐圧試験など最近増加している特殊試験の他、熱物性などの測定方法も紹介する。

16:00～16:30 名刺交換会

◆◀今後の予定▶ ※講師の都合等により、今後の予定については変更となる場合があります。

第3回 平成30年12月14日(金) 13:30~ 於ウインクあいち 902会議室

I…大阪大学 接合科学研究所 特任教授 中田一博 氏

「異種材料接合技術の現状と今後の展望」

II…セメダイン株式会社 執行役員 技術本部長兼開発部長 秋本雅人 氏

「自動車軽量化のための異種材料接着に関する技術課題と将来展望」

◆**申込方法** 下記申込書にご記入の上、**10月17日(水)までにFAX(0561-21-1651)又はメール(chusyo@astf.or.jp)にてお申込み下さい。**
科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。
ホームページ：<http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h30k101.html>

◆**参加費 全3回 5,000円**
(研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は3,000円)

◆**お支払方法** 研究会前日までに、以下の銀行口座にお振込み下さい。
振込手数料はご負担願います。

銀行名：三菱UFJ銀行『愛知県庁出張所』(店番号191)
口座番号：(普通)1031946
口座名義： <small>コウエキザイダンホウジン カガクギジュツコウリウザイダン リジチョウ ハマグチミチナリ</small> 公益財団法人 科学技術交流財団 理事長 濱口道成

◆**お問い合わせ先 当財団 業務部 0561-76-8325**

第2回 炭素繊維応用技術研究会 参加申込書

FAX 0561-21-1651

(公財)科学技術交流財団 業務部 行 担当:山岸/松田

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL _____ FAX _____
	メールアドレス

※ ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。

※ 受講票は発行いたしません。直接会場にお越しください。